

ニューヨーク遊学行程表(9/2～9/30)

中村 優

日	主要日程	活動内容
2日	中部国際空港 出発 J.F.ケネディ空港 到着	
4日	NPO, Accumen Fund の創設者、 Jacqueline Novogratz さんと New York の office で会う	別紙①記載
5日	駐在員板津さん、県人会磯辺会 長と会う	板津さん、磯辺会長の貴重な経験談を聞き、また新たなネットワークを形成することができました。
7日	日系の企業で働くAさんと会う	Aさんとお会いし、プロジェクトや今後の進路についてアドバイスを頂きました。
8日	Baltimoreへ移動	
10日	NPO, KaBOOM! で働く Mike Viettiさんと Washingtonのofficeで 会う	別紙②記載
12日	コンサルティングで働くと同時に NFTEでも活動する Matthew Sitekさんと話す	別紙③記載
13日	New Yorkへ移動	
15日	NPO, NY de Volunteer代表日野紀 子さんと会う	別紙④記載
18日	NPO, The National Foundation for Teaching Entrepreneurship (NFTE) で働く Daniel A. Rabuzziさんと Wall streetのofficeで会う	大手銀行員からNPO業界へ転職した彼の生き方、そしてNFTEの活動内容、社会に与えるインパクトについて知ることができました。
19日	Bostonへ移動	MITに通う友人Bさんと会い、Bostonを案内して頂きました。
20日	First Step Realtyを立ち上げた起 業家David E. Scherに会う	常にリスクと隣り合わせになり、莫大な責任を抱えながらも家族を第一に考えながら働く起業家としての生き方を知ることができました。
21日	Bさんと共にMIT内見学、学 生の様子を見る	
22日	New Yorkへ移動	
23日	もう一人の遊学者、納土さんと 会う	高山観光局で働く彼女に以前留学していた際の経験を中心としてインタビューさせていただきました。
24日	日本で英語の先生を1年半して いて、帰国したばかりのAfsana と会う	NPOで働いた経験もある彼女から、日本に来ることによって広がった価値観をもとに、本当にやりたいことを実現するための就職活動の状況を知ることができました。
26日	Mexicoから来て働くErikaと会う	New Yorkで出てきて一人働くこと、常に笑顔で活動する彼女の人生観を知ることができました。
27日	Rumania から来て Columbia Universityで学ぶAndreiと会う	Rumania 出身で、世界でもトップクラスの Columbia 大学で生物学を学び、日本語も流暢に話す彼から大学生活、将来のビジョンについて話を聞くことができました。
29日	J.F.ケネディ空港 出発	
30日	中部国際空港 到着	

ニューヨークで出会った生き方

中村 優

『社会を変える人々を知る』をテーマに1ヶ月間、素晴らしい方々とお会いし、日本ではできないとても貴重な経験をさせていただきました。私は今回KEY-PROJECT.というプロジェクトを通して、日本の若者に様々な素晴らしい生き方を提示していくことを目標に活動してきました。

行程表①

幸運にも、社会起業家として世界的に有名なAccumen Fundの創設者、Jacqueline Novogratzさんと実際にお会いし、インタビューさせていただきました。Accumen Fundは途上国において雇用を生み出し、持続可能なビジネスの設立に投資することで、貧困問題の解決に寄付することを目指すベンチャー・ファンドです。Jacquelineさんの経験、価値観、考え方に賛同した多くの優秀で素敵な人々が集うオフィスはとても暖かい雰囲気になっていました。笑顔がとても素晴らしく、またとても情熱的なJacquelineさんのお話を直接聞くことで、自分のプロジェクトを通し、今自分ができていることを全力でやっという決意を新たにすることができました。そして彼女の『社会起業家』としての活動を是非日本に広めて行きたいとも思いました。



行程表②



アメリカの子供たち全員が歩いていける位置に安心して遊べる公園を作ることを目標として活動しているKaBOOM!のWashingtonにあるオフィスを訪れました。働くのが楽しくなるようなかわいらしいオフィスでは、あまり壁がなく、スタッフ同士の交流も盛んであったのがとても印象的でした。私がインタビューをしたMike Viettiさんは、自分の仕事が誰かのためになっているという実感から、仕事が大変なときでもやりがいを感じていることが

できると話してくれました。KaBOOM!はたった1日で一つの公園を作り上げます。しかし、彼らはただ公園を作るだけではなく、作る過程でそのコミュニティの人々の絆を強めたり、スポンサーの企業の社員に社会貢献の素晴らしさを教えたり、と社会に与えるインパクトはとても大きいです。関わった全ての方が幸せになる活動に感銘を受けました。

行程表③

Accentureで働くと同時に、ボランティアやNPOでの活動に情熱を傾けるMatthew SitekさんにBaltimoreでインタビューをしました。彼は自分の給料から毎月カンボジアの子供たちに筆記用具を送ったり、寄付をしたりしています。また、NFTEという子供たちにビジネスを教えるNPOでの活動では、今年一番素晴らしかった指導者に選ばれるなどとても情熱的に活動をしている様



子が伺えました。ボランティアは義務としてやる程度だった彼を何かしなければ、という気持ちに変えたBaltimoreという場所で、その本当に貧しい人々の現実というのを目の当たりにしてきました。格差が広がる現在、個人単位でも行動を起こしていく大切さというものを身をもって気付かせてくれたインタビューでした。

行程表④

NY de VolunteerというNPOの代表を務める日野紀子さんとお会いすることができました。New Yorkという大都会で、日本人がアメリカ人に対してボランティアをする。ボランティアを通して人の心を潤わせることがしたかったと話す日野さんがNew Yorkで行っていることは、ただの人助けではありませんでした。輝かしい実績の裏にある苦労。しかしそれを微塵も感じさせない人間性にひきつけられました。何かをするときに、できない理由を考えるのではなく、どうしたらできるようになるかを考える人であってほしい。そして「自分の限界を自分で取り払うことができる人＝夢を実現できる人」である、と言う事を聞くことができました。

この遊学に関わってくださった皆様、本当にありがとうございました。私は、この素晴らしい機会によって本当に素晴らしい生き方に出会うことができました。そしてこれをもっとより多くの若者に伝えていきたいと思えます。ありがとうございました。